

びわ湖トラスト親子環境学習講座 ～トチノキ観察～ 報告書



認定NPO法人 びわ湖トラスト

実施日 : 2021年6月5日(土)
 後援 : 大津市教育委員会、巨木と水源の郷をまもる会
 協賛 : 公益財団法人 平和堂財団
 参加者 : 8組 19名(大人:11名・子供:8名)
 スタッフ: 巨木と水源の郷をまもる会 4名(講師含む) + 1名(小学6年生)
 トラスト 9名(ボランティアスタッフ含む)

行程

8:00 大津駅発
 8:25 JRおごと温泉駅発
 10:00 山帰来着
 オリエンテーション
 12:00 昼食
 13:00 下山・山帰来着
 トチ餅試食
 ドローン体験
 15:00 解散、バス・自家用車で帰路へ



大津から367号線を北上し、梅ノ木で左折、ここからは急に道が細くなり、対向車を交わしながら進むこと10km。朽木 源流の駅“山帰来”に10:00到着。

巨木と水源の郷を守る会の方からトチノキの説明と登山の注意を聞いた。天狗のうちわと呼ばれるトチノキの葉っぱの実物を見せていただいたり、ソフトクリームのような形で咲く花の写真を見せてもらったり、巨木って何かという問いかけにも、ロープを使ってお話しくださり、実際の大きさを感じ取ることができた。

最後に登山時の注意を聞き、ダニやヒルに備え、ズボン裾を靴下に入れ、虫よけスプレー塗布で準備。10:30いざ出発。



出発してすぐ、大きなトチノキに花を発見。登山口の神社でも、モリアオガエルの卵やヤスデも観察。登山道は林業の方が使われているものなので、足元に気をつけながらも、新緑の森林を楽しむ。トチノキの花の時期は終わっていたが、他の数種類の白い小さな花が咲いていたり、幼木を観察したりできた。印象的なのは、色素を持たない花、乳白色のはかなげな様子に驚いた。



11:30トチノキ巨木林に到着。実物を見ながら、説明を聞いた。この時期にはない実は観察できないので、保存されてものを見せていただいた。見渡すと、周りはトチノキが多くあり、大切な木で、土地の方が守ってきたことが伝わってくるようだった。

説明後、昼食&休憩。森林の香りを感じながらの食事は最高。トチノキに登って食べたり、遊んだり、時には朽ちたトチノキの穴にもぐったり（落ちた!?）、楽しいひと時を過ごした





13:00記念撮影後、下山。往きの急登は通らず、緩やかな別ルートで下山。このルートでも色素を持たない花—ギンリョウソウをたくさん観察できた。

14:00無事下山。お楽しみの焼きたて栃もちを頂いた。栃のはちみつ、きなこ、あんこ、それぞれ好みの味付けで大満足！



15:00解散。ケガやヒルの被害もなく、無事終了。

